**荏原第五地区委員会　えばごいちご栽培フォト日記**

4月26日(火)～6月30日(木)まで、荏原第五地区委員会主催の新事業「えばご×いちご栽培フォト日記」が開催されました。これは、参加者のみなさんにご自宅でいちごを苗から栽培してもらい、その様子を写真に撮って送っていただくという企画です。年長さんから小学校3年生まで121名が参加しました。苗は「とよのか」「女峰」「とちおとめ」の3種類が用意され、参加者には苗のほかオリジナルの植木鉢、土、鉢底石、肥料のセットが渡されました。

　参加者からは、いちごの成長過程のほか、参加者が世話をしているところなど、多くの写真が集まりました。花が咲いて真っ赤な実をつけた写真がある一方、葉はぐんぐん育ったものの開花しなかったものや、暑さや虫の影響で十分生育しなかった写真も寄せられました。天候によって置く場所を変えてみたり、大きなプランターに植え替えたり、水の代わりにコメのとぎ汁を与えたりと、みなさん工夫して栽培している様子がうかがえました。

　参加者には記念として「がんばったで賞」の賞状が贈られたほか、応募された写真は「フォト日記」として夏の間地域センターに展示されました。参加者からは「兄弟で協力して育てました」「毎日お世話を頑張りました」「親子で楽しく栽培しました」「もっと調べてから育てればよかったです」「もう一度リベンジしたいです！」などたくさんの声が届きました。